

【解答例】 自分が先手番で1を言い、あとは必ず4の倍数+1となる数（5， 9， 13， 17， 21， 25， 29）を言えばよい。

【解説】 相手に30を言わたいので、自分が29を言えば勝ちです。
では29を確実に言うにはどうすればよいかを考えましょう。

相手にどれだけ頑張っても26または27または28までしか言えないようにすればいいのです。

よって、自分が25を言えば、相手は26か27か28までしか言えないこととなります。

さらに、25を確実に言うにはどうすればよいか。
自分が21を言えば、相手は22か23か24までしか言えません。

これを繰り返して、

$29 \rightarrow 25 \rightarrow 21 \rightarrow 17 \rightarrow 13 \rightarrow 9 \rightarrow 5 \rightarrow 1$ となります。

すなわち、

- ①自分が先手番で1を言う。
 - ②5， 9， 13， 17， 21， 25， 29を間違えずに言う。
- となります。

補足すると、相手が1回に数える数が1つでも3つでも、自分が数える数と合わせて常に4つずつ数えるように繰り返します。実は相手は好きに数えてるようで、勝ちパターンに向けて自分がコントロールしています。

29を4で割ると1余るので、最初に1を言い、あとは4の倍数+1となる数となる数， 5， 9， 13・・・を言えばいいわけなのです。

【チャレンジ問題】

- ①100を言ったら負けゲームの場合どうなるでしょう？
 - ②30までで、1回につき最大5つの数字まで数えることができる場合だとどうなるでしょう？
- 時間があったら考えてみましょう。